

会場参加歓迎！

事前申込制
参加費無料

第16回

環境法サマースクール

日本弁連では、環境法系の法曹を志す全国の法科大学院生をはじめとする学生・受験生のみなさんの学びの場として、また、環境法に携わる実務家の知識・経験の共有の場として、今年も環境法サマースクールを開催します。

2025年8月30日(土)10:25～18:30

- ◇場 所 弁護士会館2階講堂クレオBC及びZoomによるハイブリッド開催
※会場定員50名 ※全てオンラインで開催する可能性や会場定員数を変更する可能性があります。
- ◇参加対象 法科大学院生・卒業生、司法修習生、司法試験受験生、弁護士、研究者、法学部生、自治体及び企業の環境部門担当者ほか
- ◇申込方法 下記URL又は二次元コードから8月26日(火)までにお申し込みください



<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/16kankyosummer/kankyosu16/>

※申込状況によっては、申込締切前に募集を打ち切る場合があります。

※Zoomによる参加方法は、開催日が近づきましたら申込みされた方宛てにメールでご案内いたします。



地下鉄丸ノ内線・日比谷線・千代田線
霞ヶ関駅(B1-b出口直結)から徒歩1分

10:30～11:50	「今、改めて環境影響評価法を学ぶ」 北村喜宣氏(上智大学法学部教授)
11:50～12:40	休憩 ※昼食は各自ご用意ください。近隣には物販店・飲食店がありません。
12:40～14:00	「企業とサステナビリティ」 筒井隆司氏(一般社団法人Japan noharm Association専務理事)
14:10～15:30	「生物多様性・生態系サービス訴訟の展望」 及川敬貴氏(横浜国立大学都市科学部教授)
15:40～17:00	「世界と日本の気候変動訴訟の今～若者気候訴訟の現場から」 浅岡美恵氏(公害対策・環境保全委員会委員(京都弁護士会)、若者気候訴訟弁護団)
17:10～18:30	「今こそ環境権を考えよう」 池田直樹氏(公害対策・環境保全委員会委員長(大阪弁護士会)、関西学院大学教授)

【個人情報の取り扱いについて】

ご提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理し、本サマースクールの運営のために利用します。また、この個人情報に基づき、日本弁護士連合会または日本弁護士連合会が委託した第三者から、シンポジウム等のイベントの開催案内、書籍のご案内その他当連合会が有益であると判断する情報をご案内させていただくことがあるほか、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないよう統計情報として公表することができます。

詳しくは、日本弁護士連合会のウェブサイトをご参照ください。(https://www.nichibenren.or.jp/copyright/privacy.html)